

悠游たより 11月

第211号
令和元年

発行 新居浜生涯学習大学
〒792-0023

新居浜市繁本町8-65

電話・FAX(0897) 33-2991

E-Mail:n-daigaku@city.niihama.ehime.jp



新居浜生涯学習大学の情報は...

<http://www.city.niihama.lg.jp/> (新居浜市役所ホームページからアクセス)

<http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/n-daigaku/> (新居浜生涯学習大学)

遍路学事始め



平成8年に始まった遍路学、喜代吉 榮徳先生の独特な語り口が多くの遍路学ファンを生み出してきました。今年度は初回到喜代吉先生が新居浜市で古文書や遍路と関わってきたきっかけが語られ、御詠歌の話、街道を往来するものとは題し遍路の多様な風俗や興味深い事例が語られました。そして自らが発見した多くの資料を駆使した御影像の変幻についてのお話、最終回は学生時代に始まる遍路との深い縁を熱く語って下さいました。資料収集や論文執筆など長年の研究に裏付けられた喜代吉先生のお話が、受講生を時空を超えた世界に引き込んでくれました。



喜代吉 榮徳先生



新居浜高専市民講座

本市は工業都市として成長を遂げ、新居浜工業高等専門学校はその土台を支える人材の育成に取り組んできました。生涯学習大学では社会人をターゲットに、理科系の多様なプログラムを提供してくれています。今年度は介護工学の話に始まり、X線や界面活性の世界、腰痛体操の実技を交え、宇宙の話、電気通信の仕組みや電磁波による地球計測の話など、普段接することが少ないサイエンスの世界に引き込んでくれました。最終回は少し趣を異にし、ドイツのクリスマス事情のお話で幕を閉じます。いつも講義終了後にとっても突っ込んだ厳しい質問が飛び交います。新居浜市はやはり工業に支えられていることを再認識させられました。



吉川 貴士先生



松英 達也先生



山下 慎司先生

シニアライフ

この講座の初回はまさに身につまされるテーマでした。究極の片づけ、人生のたたみ方から入りました。その後は日常生活の中でできる腰痛予防の工夫やひざの痛みとの付き合い方、そして最近特に多発している自然災害の猛威に備える防災・減災の心構えといざという時の行動を学びました。いずれも、第二の人生を有意義に生き抜いていくために大きなヒントを与えてくれました。最終回は讃岐前学長から、充実した人生だと自分で納得できるために必要な5つのK（健康・経済・家族・感受性・貢献）の話をいただきました。人生百年時代といわれる今、多くのことを考え、行動につなげる講座でした。

成田 雄太郎先生

讃岐 幸治先生



菅 久実先生

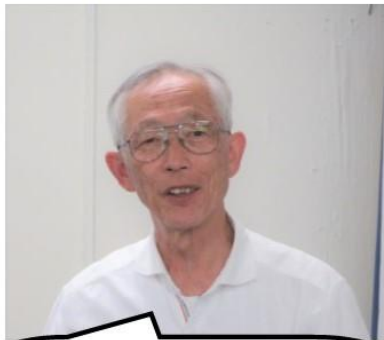


永易 英寿先生



別子銅山と四国の鉱山

この講座は、講師二人が取り組んできた生涯学習の成果を受講生と共有する濃密な時間でした。前半は曾我 孝広講師が別子銅山「水の道」と題し、別子銅山の中にある鉄管道を自らが歩き探索した内容で、昔の人が水をいかにして確保したのか、その執念が伝わってくる話でした。後半は生涯学習インストラクターの黒川 直幸講師の「四国の鉱山跡探訪」と題する講座で、四国内の200カ所の鉱山を踏破し、現在の状況を写真も交えて説明して下さいました。両講師のアクティブラーニング（主体的で、対話的な深い学び）の姿勢に敬意を表しますと共にこれからの研究の発展を楽しみにしています。



曾我 孝広先生



黒川 直幸先生



ふるさとの歴史あれこれ

歴史を学ぶことは新居浜のことが好きになる近道です。初回は新居浜の古代と題し、新居浜駅東の正光寺山古墳群で発掘された出土品を中心に学び、その後ふるさとラボを見学しました。第二回は平安時代から鎌倉時代にかけて本市周辺を治めた中世武士団新居氏の盛衰について豊富な資料から学ぶことができました。第三回は新居浜太鼓台の起源とこれまでの変遷について、そして最終回は広瀬歴史記念館を訪ね、広瀬幸平と明治の時代の中で大きく動いた住友や新居浜の歴史を沢山の史実を通じて学ばせてもらいました。先人の営みがあって現在があることを感じさせる講座でした。



久葉 裕可先生



土岐 幸司先生

★令和元年度「修業のつどい」開催のお知らせ★

- ★日 時 令和2年1月18日（土）
13：00～16：00（開場12：30）
- ★場 所 新居浜市市民文化センター 中ホール
- ★内 容 各講座の学習成果発表、等



詳細は、悠游たより（1月号）・市政だより（1月号）・ホームページなどでご確認ください。
どなたでも**入場無料**です。ご家族、お友達などお誘いあわせのうえお越しください。
皆様のご来場を心よりお待ちしております♪♪♪

12月 カレンダー		…予定のご確認を…		
日 曜	講 座 名	内 容 (テーマ)	会 場	開始時間
4 水	雑談しま専科⑦	お手玉遊び～歴史、効用、実技…	振(第5研修室)	10:00
6 金	松山大学公開講座⑧終	科学研究と社会～科学研究は…	現地(松山大学)	10:00
12 木	新居浜おとな塾リクエスト講座④終	奈良時代創建、近藤篤山と交流…	現地(正法寺)	10:00
こんなときには必ず事前連絡を！		終…最終回		
*欠席する時 *聴講希望の時		セ…生涯学習センター 現…現地 振…文化振興会館		
連絡先…生涯学習センター ☎33-2991				



「学んで マナビィ」第2回「家庭で本格的な日本茶を楽しもう」の講座で

★日本茶のマナーについて教えていただきました♪♪♪

- ★お客様の目の前では淹れず、別室で淹れてお出する。
- ★茶托を敷く。薄手の磁器には漆塗り、陶器には木地のものを合わせる。
木目は横向きにして荒いほうを手前にする。
- ★湯のみは自分のものもお客様と同じものを使用する。
- ★お茶の出し方 ①茶碗の正面をまず自分に向ける ②ゆっくり回しながらお客様の前に差し出す
- ★お茶の頂き方 ①一方の手で持ち、片手を軽く添えるように両手を使う ②冷めないうちに頂く
- ★お菓子皿は湯のみの左側に置き、干菓子は手で、お煎餅は一口大に割って、
大きなお菓子は皿ごと左手で持ち、黒文字で一口大にして頂く。

